

輝くママの秘訣美容法

生き生きママの キレイの素

仕事・家事・育児などを一生懸命こなしながらも、「キレイなママでいたい!」と願う方は多いはず。キレイの素は実は身近にあるのかも! 生き生きと輝いているママから、少しだけヒントをもらいましょう。

第7回

子供は親の背中を見て育つ
褒められたことを一生懸命に頑張る
習い事は親子の大切な時間です。

墨谷展子さんは、7歳になる文音(アヤネ)ちゃんのママ。そして、インテリアコーディネーターとしての二級建築士の資格も持つことから、住空間全般の相談に当たっている。他、インテリアセミナー、リフォームに関する講習会の講師などとしても活躍されている。

墨谷 展子(スマヤノブコ)さん/札幌市出身。Living things代表。フリーのインテリアコーディネーターとしての活躍を中心に、二級建築士の資格も持つことから、住空間全般の相談に当たっている。他、インテリアセミナー、リフォームに関する講習会の講師などとしても活躍されている。
<http://www.livingthings.jp/>

を始めた。「小さい頃、家具職人だった父を見て育ち、現場で汚れてしまったり、重いものを担ぎ持つことは知っていたので、すんなり馴染めたのが良かったのかもしれない。今、職場に娘を連れて行くことがありますが、私自身もそうだったように、子供は親の背中を見て育つと言いますから、娘もインテリア等に興味を持つかもしれない、思っているんですよ。」墨谷さんは、お仕事を頑張る傍ら、親子で過ごす時間も大切にされていて、「一人で一緒に習い事をされているそう。」「フラワーアートと、ピアノを一緒に習っています。フラワーアートの、生徒さんは大人が中心で、子供は文音だけなんです。授業中に出たゴミを、きれいに片付けたことを、他の生徒さんがとても褒めてくれたんです。それが嬉しかったようで、毎回一緒について来るようになり、自分でやってみたいと言いだしたのがきっかけでした。しかも、毎回課題があるわけではなく、材料だけ用意され、自由に形作っていくので、大人には考えも付かない作品を作り上げたり、想像力も豊かになって、とても良いと思っています。ピアノは、私が教わっている間は、おとなしく自分の番を待っていたり、挨拶や、礼儀作法も勉強の一環になっています。子供は、大人にほめられたことを、更に一生懸命頑張りますので、どちらの習い事も、充実した時間を二人で過ごしています。ママの仕事をしている姿や、習い事をする姿を見て、何かに興味を持つ。それも、子どもが成長する上での、大切な道しるべになるのかもしれない。

①パーティに出席
仕事の関係で出席したパーティでの写真。とびきりオシャレした文音ちゃん。

②カーテン選び
墨谷さんの腕の見せ所。部屋の印象を左右するカーテン選びです。

③ピアノ
ピアノ教室での一コマ。ママと一緒に頑張ります。

